

スパイラルバッフル板 概要

■スパイラルバッフル板の特長

- ・冷却水を螺旋状に流すことにより、冷却水がコアに接触する機会が増加するので、通常のバッフル板に比較して冷却効率が高くなります。
- ・プラスチック製ですので、錆が発生せず、冷却穴が詰まりにくくなります。
- ・切断可能ですので、冷却穴に合わせて長さや先端形状の調節も容易です。また、ガラス繊維入りですので折損しにくくなっています。
(引張強度約490N/mm² {50kgf/mm²})

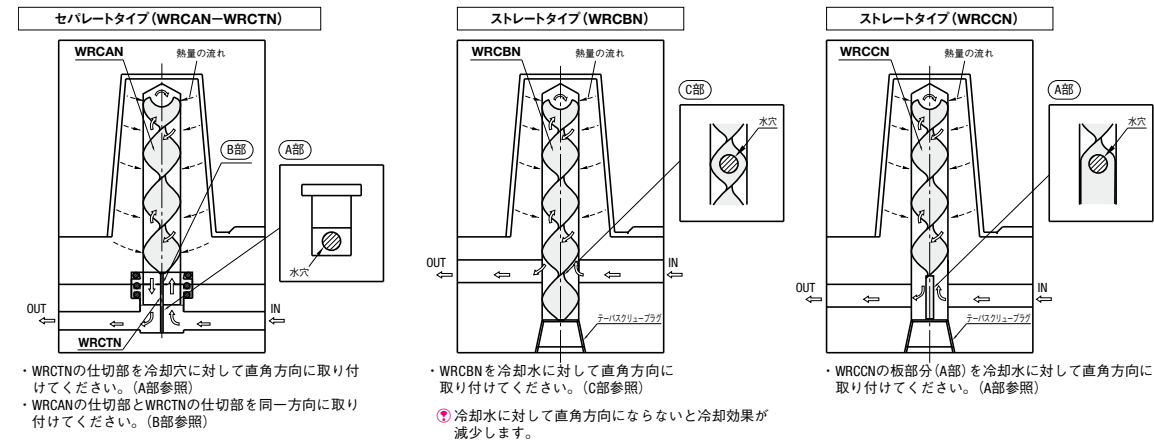
■ご利用上の注意点

上記の取付穴加工例にある推奨寸法の通り取り付けただいても、水漏れが発生する場合があります。
原因としては、以下の点などが考えられます。

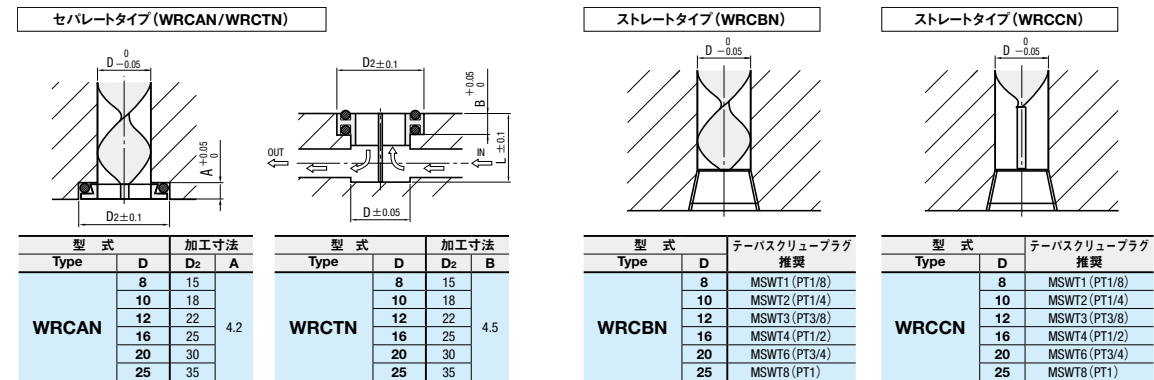
- ・取付部のプレートのゆがみ
- ・取付部のプレートの固定位置とスパイラルバッフル板との距離が遠い(押さえる力が減少する)
- ・Oリングのバラツキ

このような場合には、固定箇所を増やす、設置場所の外周をOリング等でシーリングする、
取付穴部を推奨値より浅めに加工し、追加工にて調整するなどを行ってください。

■スパイラルバッフル板の使用例

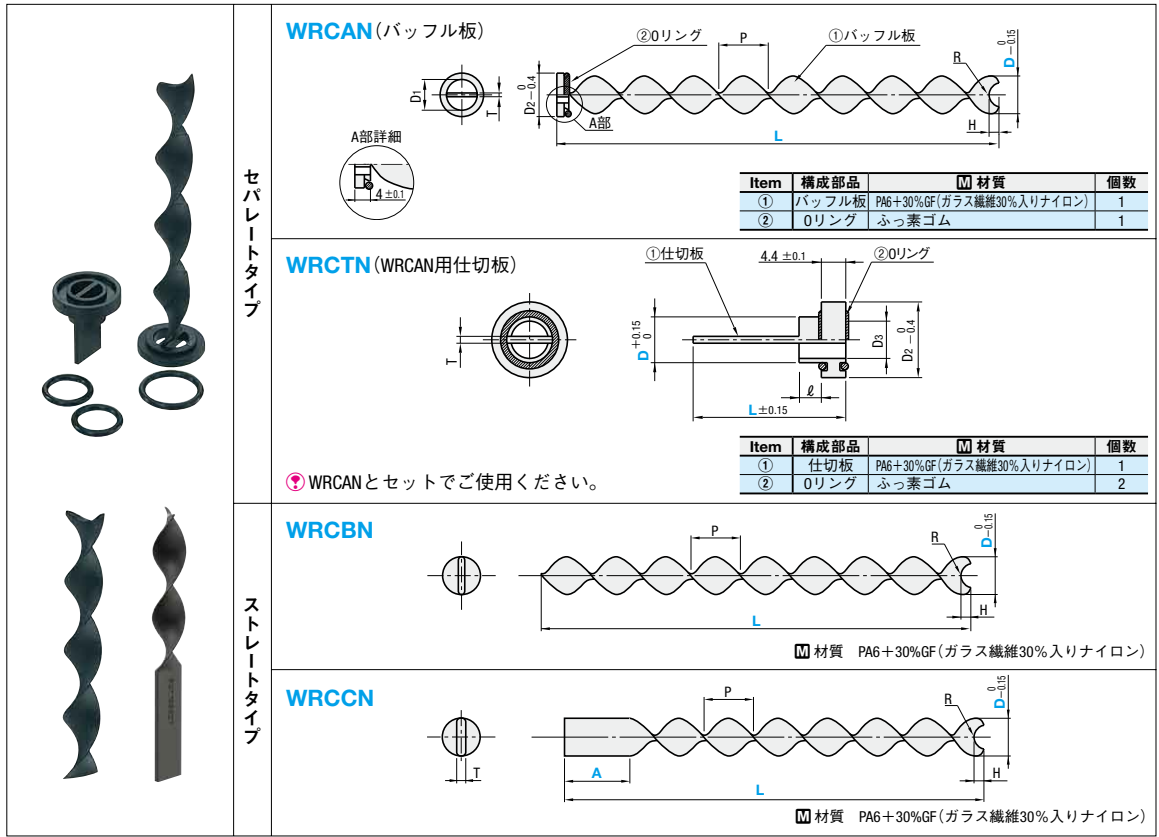


■取付穴加工例(推奨値)



スパイラルバッフル板

—セパレートタイプ/ストレートタイプ—



■セパレートタイプ

D ₁	D ₂	T	R	H	P	構成部品 ②Oリング	型 式		L 選択	¥ 基準単価 1～9本			
							Type	D		L100	L200	L300	L400
8	15	1.5	2	2	20	P10	WRCAN (バッフル板)	8	100 200 300	670	760	860	—
10	18	1.8	2.5	2.5		P12		10		760	860	950	
11	22	2	3	3	P16	12		860		950	1,050		
15	25	3	4	4	P20	16		950		1,050	1,140		
18	30	5	5	5	AS119	20		1,050		1,140	1,240		
25	35	3.5	6	6	AS121	25		1,200		1,300	1,400	1,500	

D ₃	D ₂	T	ℓ	構成部品 ②Oリング	型 式 Type	D	L 選択	¥ 基準単価 1～9本
6	15	1.2	4.1	P8	WRCTN (仕切板)	8	25 30 35 40	270
8	18	1.5	6.0	P10		10		290
10	22	1.6	6.0	P12		12		330
13	25	2	6.0	P16		16		380
17	30	5	6.0	P20		20		430
22	35	2.4	6.0	AS119		25		500

■ストレートタイプ

R	H	P	型 式		L 選択	¥ 基準単価 1～9本			
			Type	D		L96	L196	L296	L396
2	2	20	WRCCB	8	96 196 296	620	710	810	—
2.5	2.5			10		710	810	900	
3	3	12		810		900	1,000		
4	4	16		900		1,000	1,090		
5	5	20		1,000		1,090	1,190		
6	6	25		1,150		1,250	1,350	1,500	

T	R	H	P	型 式		L 選択	A	¥ 基準単価 1～9本				
				Type	D			L100	L200	L300	L400	
1.5	2	2	20	WRCCN	8	100 200	34	750	850	—	—	
1.8	2.5	2.5			10		850	950				
2	3	3			12		950	1,050				
3	4	4			16		1,050	1,150				
3	5	5	25		20	100	42	1,150	1,250	1,350		
3.5	6	6			25	200 300	42 92	1,250	1,350	1,450		1,550
						200 300 400	42 92	1,250	1,350	1,450		1,550

① 水温80℃以下でのご使用ください。



Order 注文例
型 式 — L — A
WRCAN 16 — 200
WRCCN 20 — 100 — A42



在庫品 翌日出荷 P.47
① ご希望によりPM 6:00迄、当日出荷受付致します。



数量スライド価格 (①1円未満切り捨て) P.47
数量区分 標準対応 価格対応大口
数量 1～9 10～49 50～99 100～
値引率 基準単価 5% 10% お見積り
① 表示数量超えはWOSにてご確認ください。